

## ハイオクガソリン「ENEOSヴィーゴ(バイオ)」の新発売について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、6月1日より、首都圏を中心に、ENEOSサービスステーション(以下、「SS」という。)で、バイオETBEを配合したハイオクガソリン「ENEOSヴィーゴ(バイオ)」の販売を開始するとともに、8月以降、西日本においても、九州地区を皮切りに、順次、「ENEOSヴィーゴ(バイオ)」とバイオレギュラーガソリンの販売を開始しますのでお知らせいたします。

今般、「ENEOSヴィーゴ(バイオ)」を発売するのは、東京都、神奈川県、山梨県、埼玉県、長野県、群馬県、栃木県で、既にバイオレギュラーガソリンを販売している約1,000ヶ所のSSです。また、西日本において、順次、バイオETBEを配合したハイオクガソリンとレギュラーガソリンを同時に発売し、今年度末までに、バイオガソリンの取り扱いSSを、全国で2,000ヶ所まで拡大することを目指します。

発売するバイオガソリンは、従来のガソリンと同等の品質<sup>※</sup>、価格(卸価格)を維持しながら、京都議定書における温室効果ガス削減に寄与することができる環境対応商品です。

当社は、バイオガソリンの販売拡大を機に、環境への取り組みを、一層推進してまいりたいと考えております。

※ハイオク、レギュラーガソリンともに、「サルファーフリー」(硫黄分を10ppm以下とする)を実現。また、ハイオクガソリン「ENEOSヴィーゴ」は、エンジンの汚れを86%削減し、排ガス中の規制排出ガス成分(一酸化炭素、炭化水素、窒素酸化物)を最大10~30%低減することができます。

【バイオガソリン取り扱いSSの店舗名、所在地等の詳細は当社ホームページをご覧ください。】

<<<http://www.noel-jx-group.co.jp/carlife/product/biogasoline/index.html>>>

以上



バイオガソリン取り扱いSSのポスター



バイオガソリン取り扱いSSの店頭装飾イメージ

### ● 別添資料

 2010年度の新日本石油グループのバイオガソリン供給体制 (PDF:102.1 KB)